

伐採及び伐採後の造林の届出書

記入例
 (各欄の注意事項を参照し、必要に応じ森林簿を確認のうえ、記入してください。)

市町村長 殿

伐採届の提出は、伐採する30日前～90日前です。

平成24年 4月 日

届出人は、所有する森林を自ら伐採する場合は、森林所有者です。森林所有者から立木を買い受けて伐採する場合は、購入した人になります。

住所
届出人 氏名

住所を記入

氏名を記入し、押印
 法人にあっては、名称及び代表者の氏名

印

次のとおり森林の立木を伐採したいので、森林法第10条の8第1項の規定により届け出ます。

1 森林の所在場所

磐田	市	郡	向笠竹之内	町	大字	字	1156-2	地番
----	---	---	-------	---	----	---	--------	----

2 伐採の計画

所在場所を記入。

伐採面積を記入。

伐採面積	0.02			ha
伐採方法	主伐(皆伐・択伐)・間伐	伐採率	100	%
伐採樹種	ザツ			伐採する樹種を記入。
伐採齢	45	伐採の方法を記入。		
伐採の期間	H24.4.1～H24.4.15			伐採する森林の林齢を記入。

3 伐採後の造林の計画

伐採後に造林する場合は、造林の内容を記入。

伐採の期間を記入。

(1) 造林の方法別の造林面積等の計画

造林面積 (A + B + C + D)		ha
人工造林による面積 (A + B)		ha
植栽による面積 (A)		ha
人工播種による面積 (B)		ha
天然更新による面積 (C + D)		ha
ぼう芽更新による面積 (C)		ha
天然更新補助作業の有無	地表処理・刈出し・植込み・その他 ()	なし
天然下種更新による面積 (D)		ha
天然更新補助作業の有無	地表処理・刈出し・植込み・その他 ()	なし

(2) 造林の方法別の造林の計画

	造林の期間	造林樹種	樹種別の造林面積	樹種別の植栽本数
人工造林 (植栽・人工播種)			ha	本
天然更新 (ぼう芽更新・天然下種更新)			ha	/
5年後において適確な更新がなされない場合			ha	

(3) 伐採後において森林以外の用途に供されることとなる場合のその用途

事業用地（鉄塔）

伐採跡地が森林以外の場合、その用途を記入。
森林以外の用途の場合は、伐採調書の提出も必要。

4 備考

注意事項

- 1 伐採する森林の所在する市町村ごとに提出すること。
- 2 伐採する者が伐採後の造林に係る権原を有しない場合にあつては、伐採する者と当該権原を有する者が連名で提出すること。
- 3 氏名を自署する場合には、押印を省略することができる。
- 4 森林の所在場所ごとに記載すること。
- 5 面積は、小数第2位まで記載し、第3位を四捨五入すること。
- 6 樹種は、すぎ、ひのき、まつ（あかまつ及びくろまつをいう。）、からまつ、えぞまつ、とどまつその他の針葉樹及びぶな、くぬぎその他の広葉樹の別に区分して記載すること。
- 7 伐採方法欄には、皆伐、択伐又は間伐の別を記載し、伐採率欄には、立木材積による伐採率を記載すること。
- 8 伐採年齢欄には、伐採する森林が異年齢の場合においては、伐採する立木のうち最も多いものの年齢を記載し、最も年齢の低いものの年齢と最も年齢の高いものの年齢とを「（ ~ ）」のように記載すること。
- 9 伐採の期間が1年を超える場合には、2の伐採の計画を年次別に記載すること。
- 10 造林面積欄には、伐採後において森林以外の用途に供されることとなる場合のその用途を記載した場合を除き、主伐に係る伐採面積と一致するよう記載すること。
- 11 植栽による面積欄には、市町村森林整備計画において植栽によらなければ適確な更新が困難な森林として定められている伐採跡地の面積を下回らないよう記載すること。
- 12 天然更新補助作業の有無欄には、当該作業を行う場合には、地表処理、刈出し、植込みなどの作業の種類を記載すること。
- 13 造林樹種欄及び樹種別の造林面積欄には、複数の樹種を造林する場合には、造林する樹種ごとに複数の行に分けて記載すること。
- 14 樹種別の植栽本数欄には、植栽する樹種ごとに複数の行に分けて記載すること。
- 15 5年後において適確な更新がなされない場合欄には、造林の方法を天然更新による場合（伐採後において森林以外の用途に供されることとなる場合のその用途を記載した場合であつて、伐採の終了した日から5年後において当該用途に供されていないときを含む。）における造林の期間、造林樹種、樹種別の造林面積及び樹種別の植栽本数を記載すること。
- 16 伐採後において森林以外の用途に供されることとなる場合のその用途欄には、伐採後5年以内において当該伐採跡地が森林以外の用途に供されることとなる場合にのみ記載すること。

